

## 平成24年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年6月8日

上場取引所 大

上場会社名 ナトコ株式会社

 コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 粕谷健次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長

(氏名) 山本豊

TEL 0561-32-2285

四半期報告書提出予定日 平成24年6月14日

配当支払開始予定日

平成24年7月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年10月期第2四半期の連結業績(平成23年11月1日～平成24年4月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年10月期第2四半期	6,571	4.0	407	△28.9	444	△26.5	209	△18.2
23年10月期第2四半期	6,319	8.9	573	△0.6	604	△0.3	256	△11.7

(注) 包括利益 24年10月期第2四半期 335百万円 (△4.8%) 23年10月期第2四半期 352百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年10月期第2四半期	28.61	—
23年10月期第2四半期	34.97	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年10月期第2四半期	17,050	12,939	71.1
23年10月期	16,965	12,662	70.3

(参考) 自己資本 24年10月期第2四半期 12,130百万円 23年10月期 11,925百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年10月期	—	8.00	—	8.00	16.00
24年10月期	—	8.00	—	—	—
24年10月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年10月期の連結業績予想(平成23年11月1日～平成24年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,000	7.3	1,150	3.5	1,180	1.7	570	9.9	77.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) 耐塗可精細化工(青島)有限公司、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年10月期2Q	7,324,800 株	23年10月期	7,324,800 株
② 期末自己株式数	24年10月期2Q	847 株	23年10月期	782 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年10月期2Q	7,323,996 株	23年10月期2Q	7,324,018 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1. 当四半期に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(7) 重要な後発事象 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興が進み、景気は緩やかに持ち直しつつあるものの、欧州の債務危機や円高の長期化等もあり引続き予断を許さない状況で推移いたしました。

このような経済状況のもとで、当社グループは新規顧客の獲得に向けた営業活動を積極的に展開するとともに、顧客ニーズに即した環境対応型製品や高機能性樹脂製品の開発に注力いたしました。その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高6,571百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

一方、利益面におきましては、経費削減に努めたものの、原材料価格が高値水準で推移した影響を受け、営業利益407百万円（前年同期比28.9%減）、経常利益444百万円（前年同期比26.5%減）、四半期純利益209百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

セグメント業績は、次のとおりであります。

#### ①塗料事業

金属用塗料分野では、工作機械関連を中心とした海外需要の拡大や環境対応型塗料の拡販等により、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。木工建材用塗料分野では、塗装レス製品の需要割合が増加した影響を受け、売上高は前年同期に比べ減少いたしました。無機建材用塗料分野では、大手ユーザーの需要が堅調に推移したことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。その他の分野では、樹脂素材分野においては、携帯情報端末メーカー向けで新規ユーザーに採用され、また、シンナーにおいては、前連結会計年度で見直した販売体制のもと、積極的な営業活動を展開した結果、新規ユーザーの取引が増加し、売上高は前年同期に比べ大きく増加いたしました。

その結果、塗料事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は5,764百万円（前年同期比9.3%増）、セグメント利益は582百万円（前年同期比12.7%減）となりました。

#### ②ファインケミカル事業

LCD用微粒子及び化成品における光学材料向けコーティング材やシリコン系表面機能材料は、海外メーカーの在庫調整の影響を受け、需要が著しく減少したため、売上高は前年同期に比べ大幅に減少いたしました。

その結果、ファインケミカル事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は695百万円（前年同期比27.5%減）、セグメント利益は82百万円（前年同期比55.6%減）となりました。

#### ③産業廃棄物収集運搬・処分手業

産業廃棄物収集運搬・処分におきましては、積極的な営業活動による新規ユーザーの獲得で、廃棄物の取扱量が増加し、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。

その結果、産業廃棄物収集運搬・処分手業における当第2四半期連結累計期間の売上高は111百万円（前年同期比32.0%増）、セグメント利益は18百万円（前年同期比9.2%減）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は11,887百万円となり、前連結会計年度末に比べ206百万円増加いたしました。これは主に有価証券が99百万円減少したものの、商品及び製品が113百万円、原材料及び貯蔵品が130百万円増加したことによるものであります。固定資産は5,163百万円となり、前連結会計年度末に比べ121百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産が85百万円増加したものの、有形固定資産が179百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は17,050百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は3,628百万円となり、前連結会計年度末に比べ207百万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が89百万円、未払金が99百万円減少したことによるものであります。固定負債は482百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は4,111百万円となり、前連結会計年度末に比べ191百万円減少いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産の合計は12,939百万円となり、前連結会計年度末に比べ276百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が150百万円、その他有価証券評価差額金が42百万円、少数株主持分が71百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は71.1%（前連結会計年度末は70.3%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ158百万円増加し、4,666百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は187百万円（前年同期は316百万円の収入）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益445百万円、減価償却費261百万円による資金の増加とたな卸資産の増加230百万円、仕入債務の減少96百万円、法人税等の税金の支払199百万円による資金の減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は26百万円（前年同期は328百万円の支出）となりました。これは主に資金運用における定期預金の払戻、有価証券の償還、投資有価証券及び信託受益権の売却による収入2,409百万円による資金の増加と有形固定資産の取得による支出173百万円、無形固定資産の取得による支出107百万円、定期預金の預入、有価証券の取得、投資有価証券及び信託受益権の取得による支出2,119百万円による資金の減少によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は59百万円（前年同期は21百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払58百万円による資金の減少によるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月期の連結業績予想につきましては、平成23年12月12日に公表いたしました「平成23年10月期 決算短信〔日本基準〕（連結）」に記載の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第2四半期連結累計期間において、耐塗可精細化工（青島）有限公司を新たに設立し、連結の範囲に含めております。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,344,065	5,302,707
受取手形及び売掛金	4,356,549	4,377,431
有価証券	199,800	100,000
商品及び製品	744,554	858,124
仕掛品	39,225	31,862
原材料及び貯蔵品	328,324	458,739
繰延税金資産	120,450	123,592
その他	551,950	638,866
貸倒引当金	△4,296	△4,152
流動資産合計	11,680,622	11,887,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,114,108	2,067,932
機械装置及び運搬具（純額）	759,667	655,931
土地	1,713,470	1,713,470
その他（純額）	130,736	100,798
有形固定資産合計	4,717,982	4,538,132
無形固定資産	134,797	220,657
投資その他の資産		
投資有価証券	271,118	248,387
繰延税金資産	9,896	8,352
その他	231,670	215,390
貸倒引当金	△80,213	△67,430
投資その他の資産合計	432,471	404,700
固定資産合計	5,285,250	5,163,491
資産合計	16,965,873	17,050,663
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,737,549	2,648,235
未払法人税等	206,589	176,961
賞与引当金	212,339	204,020
役員賞与引当金	29,950	16,200
その他	650,096	583,478
流動負債合計	3,836,524	3,628,896
固定負債		
繰延税金負債	32,087	36,987
退職給付引当金	79,424	78,733
役員退職慰労引当金	210,604	220,819
その他	144,283	146,197
固定負債合計	466,399	482,737
負債合計	4,302,923	4,111,633

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	2,288,760	2,288,760
利益剰余金	8,007,621	8,158,558
自己株式	△2,537	△2,582
株主資本合計	11,920,184	12,071,076
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,537	41,423
為替換算調整勘定	6,646	17,863
その他の包括利益累計額合計	5,109	59,287
少数株主持分	737,655	808,666
純資産合計	12,662,949	12,939,029
負債純資産合計	16,965,873	17,050,663

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)
売上高	6,319,575	6,571,300
売上原価	4,605,098	5,017,681
売上総利益	1,714,476	1,553,618
販売費及び一般管理費	1,141,249	1,145,979
営業利益	573,227	407,639
営業外収益		
受取利息	5,636	4,206
受取配当金	1,187	2,379
有価証券評価益	10,202	—
貸倒引当金戻入額	—	12,927
為替差益	4,672	11,619
その他	16,132	10,221
営業外収益合計	37,831	41,354
営業外費用		
支払利息	552	19
売上割引	5,156	4,648
その他	824	0
営業外費用合計	6,533	4,668
経常利益	604,525	444,326
特別利益		
固定資産売却益	15	3,015
貸倒引当金戻入額	5,656	—
投資有価証券売却益	—	1,575
特別利益合計	5,672	4,590
特別損失		
固定資産処分損	1,145	3,707
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,617	—
特別損失合計	16,762	3,707
税金等調整前四半期純利益	593,435	445,208
法人税、住民税及び事業税	235,722	170,220
法人税等調整額	41,889	△6,177
法人税等合計	277,612	164,043
少数株主損益調整前四半期純利益	315,823	281,165
少数株主利益	59,735	71,636
四半期純利益	256,088	209,529



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	315,823	281,165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,275	42,935
為替換算調整勘定	7,983	11,216
その他の包括利益合計	36,259	54,151
四半期包括利益	352,082	335,317
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	292,141	263,706
少数株主に係る四半期包括利益	59,940	71,610

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	593,435	445,208
減価償却費	252,881	261,693
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△5,656	△12,927
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,341	△691
受取利息及び受取配当金	△6,823	△6,585
支払利息	552	19
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,575
有価証券評価損益(△は益)	△10,202	—
固定資産処分損益(△は益)	1,046	3,076
固定資産売却損益(△は益)	△15	△3,015
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	15,617	—
為替差損益(△は益)	△1,309	△11,280
売上債権の増減額(△は増加)	18,047	△11,987
たな卸資産の増減額(△は増加)	△238,888	△230,531
仕入債務の増減額(△は減少)	224,984	△96,868
その他	△57,289	49,078
小計	784,037	383,614
利息及び配当金の受取額	4,738	3,137
利息の支払額	△0	—
法人税等の支払額	△472,202	△199,492
営業活動によるキャッシュ・フロー	316,573	187,258
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△573,003	△586,008
定期預金の払戻による収入	412,000	786,003
有価証券の取得による支出	△399,549	△200,000
有価証券の償還による収入	499,026	299,600
信託受益権の取得による支出	△1,100,000	△1,332,571
信託受益権の売却による収入	1,000,549	1,246,388
有形固定資産の取得による支出	△149,266	△173,990
有形固定資産の売却による収入	572	3,145
無形固定資産の取得による支出	△31,909	△107,258
投資有価証券の取得による支出	△679	△736
投資有価証券の売却による収入	—	77,400
関係会社短期貸付金の貸付による支出	△23,000	△23,000
関係会社短期貸付金の回収による収入	23,000	23,000
関係会社長期貸付金の回収による収入	15,600	16,800
差入保証金の差入による支出	△140	△249
差入保証金の回収による収入	268	134
その他	△1,862	△1,862
投資活動によるキャッシュ・フロー	△328,395	26,794

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成22年11月1日 至 平成23年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成23年11月1日 至 平成24年4月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	37,380	—
自己株式の取得による支出	—	△44
配当金の支払額	△58,557	△58,630
少数株主への配当金の支払額	—	△600
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,177	△59,275
現金及び現金同等物に係る換算差額	△280	3,858
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△33,279	158,636
現金及び現金同等物の期首残高	4,182,101	4,508,062
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,148,821	4,666,698

- (4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

- I 前第2四半期連結累計期間（自平成22年11月1日 至平成23年4月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,275,751	959,610	84,213	6,319,575	—	6,319,575
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	5,275,751	959,610	84,213	6,319,575	(—)	6,319,575
セグメント利益	666,717	185,772	19,930	872,420	(299,193)	573,227

(注) 1. セグメント利益の調整額299,193千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第2四半期連結累計期間（自平成23年11月1日 至平成24年4月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	産業廃棄物 収集運搬・ 処分事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	5,764,735	695,401	111,164	6,571,300	—	6,571,300
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	(—)	—
計	5,764,735	695,401	111,164	6,571,300	(—)	6,571,300
セグメント利益	582,114	82,453	18,102	682,670	(275,030)	407,639

(注) 1. セグメント利益の調整額275,030千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

- (7) 重要な後発事象  
該当事項はありません。